第一图书网, tushu007.com

<<铁道员>>

图书基本信息

书名：<<铁道员>>

13位ISBN编号：9784087471717

10位ISBN编号：4087471713

作者：浅田次郎

版权说明：本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介，请支持正版图书。

更多资源请访问：http://www.tushu007.com

第一图书网, tushu007.com

<<铁道员>>

内容概要

第一图书网, tushu007.com

<<铁道员>>

作者简介

1951年12月13日、東京都中野区鍋屋横丁の旧士族の家に生まれる。
駒場東邦中学校、中央大学杉並高等学校（5期生）を経て、自衛隊に入隊。
この動機は、憧れていた三島由紀夫の自殺が原因である。
この点について当初エッセイでは否定していたが、後に事実であると告白している[1]。
ちなみに、所属していたのは陸上自衛隊第32普通科連隊である。

企業舎弟と呼ばれる暴力団の準構成員をしていたこともあり、ネズミ講などに関わっていたと浅田自身が認めている（暴力団の構成員であったことはないとも）[要出典]。
また競馬で生活していた時期もあり、この方面に関するエッセイも多数ある。

婦人服販売会社を営む傍ら、1990年に週刊テーミス（現在休刊）に連載された『とられてたまるか!』でデビュー、1991年に学習研究社から単行本化される。
ペンネームは、元々仁侠映画の主人公と同姓同名にしようとしたが、編集者から変更の要請があり、直前に変更。
初めて新人賞の予選を通過した小説の主人公の名前を急遽使用することになったという。
当初の作品傾向から悪漢（ピカレスク）小説を中心とした作家としての認知が先行したが、1992年、“ 将来この路線に埋もれることのないよう ”に、“ かけがえのない習作 ”として『プリズンホテル』を執筆。
1995年に『地下鉄に乗って』で吉川英治文学新人賞を受賞した後は、清朝末期の宮廷を舞台に宦官を主人公として時代を活写した大作『蒼穹の昴』が1996年に直木賞の候補作となり、さらに翌年『鉄道員』にて直木賞を受賞するなど、作品の範囲は劇的な展開を見せている。

第一图书网, tushu007.com

版权说明

本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介，请支持正版图书。

更多资源请访问:http://www.tushu007.com